

## Cisco AnyConnect VPN Client の使い方

AnyConnect クライアント セッションを開始すると、ご使用のデスクトップ上のクライアント アプリケーションで、大学基盤センターの VPN 設定および自分が保持しているネットワーク アクセス権に応じて、VPN を介したネットワーク アクセスが可能になります。たとえば、保育園保護者は、AnyConnect クライアントを介して保育園の映像システムの閲覧ことができます。

以下では、Cisco AnyConnect VPN Client を使用して接続する方法を説明します：

1. [AnyConnect の起動](図1) リンクをクリックします。このリンクが [AnyConnect] ウィンドウに表示されない場合は、ご使用のアカウントがこの機能を使用するよう設定されていません。

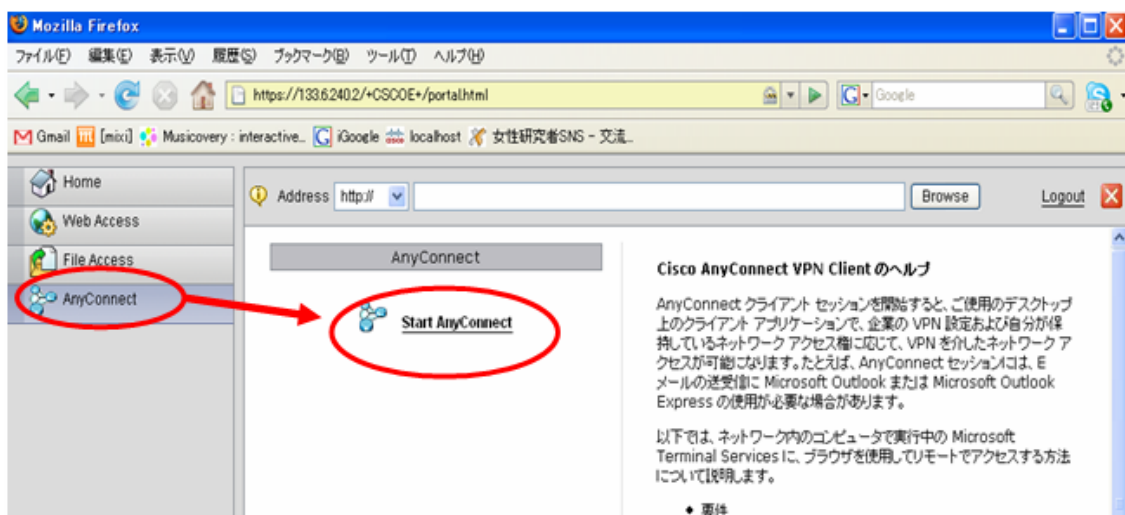


図1: AnyConnect の起動

2. 図2のようにポップアップ ウィンドウが表示されます。その中に Sun Microsystems Java Runtime Environment のダウンロード サイトが表示された場合は、ご使用のシステムに正しいバージョンの Java Runtime Environment がインストールされていません。このポップアップが表示された場合は、Sun Java バージョン 1.4 以降をダウンロードしてください。

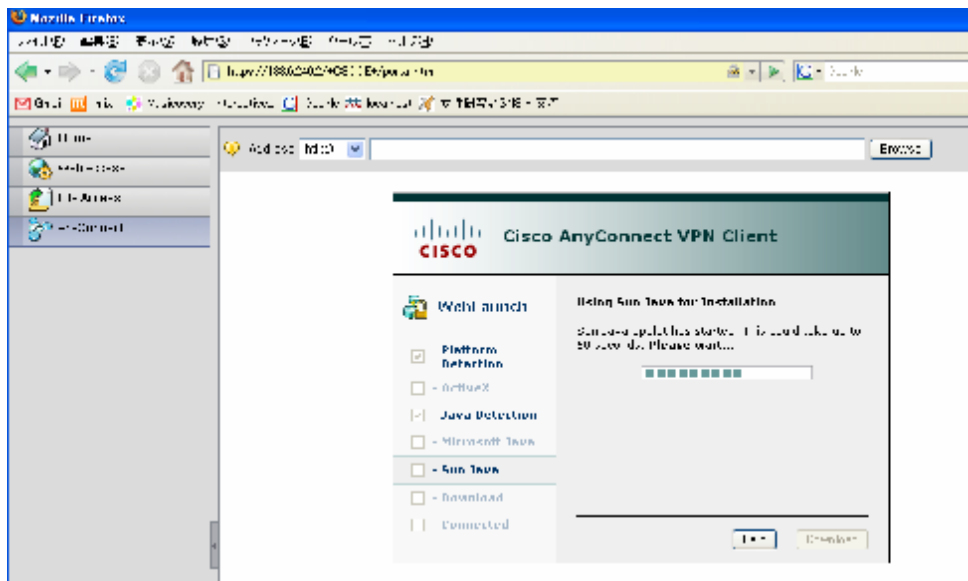


図2ポップアップ ウィンドウが表示されます

3. セキュリティ証明書を受け入れるかどうかの確認メッセージが表示されたら、その証明書が ASA のものかどうかを確認します。ASA のものである場合は、受け入れます。
4. インストールまたはアップグレードの通知が表示された場合は、そのインストールまたはアップグレードが完了するまで待機します。
5. テキスト メッセージが表示されたら、[承認] をクリックして続行します。
6. 図3のツールバーに、接続が確立されたことを示すアイコンが表示されます。図4の [AnyConnect]の接続状況が確認できます



図3ツールバーに[AnyConnect]のアイコンが表示されます



図4 [AnyConnect]の接続状況

7. これで、すべてのアプリケーションに、LAN 環境の場合と同様の方法でアクセスできます。
8. もし、図5のようにダウンロードできなければ、リンクをクリックしてファイルをダウンロードして、インストール(図6)してください。



図5 ファイルのダウンロードのリンク

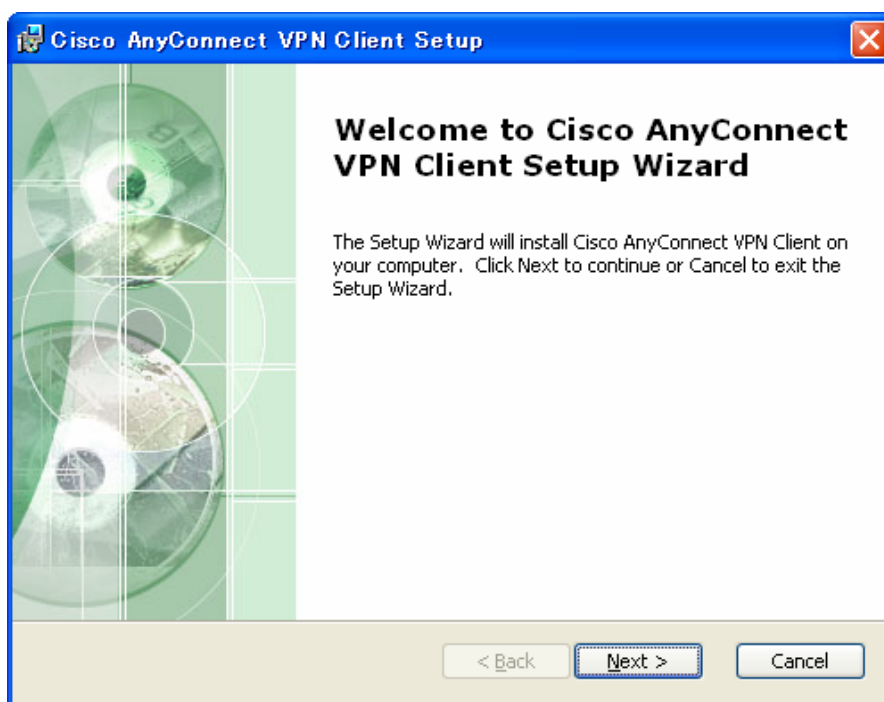


図6 Cisco AnyConnect VPN Client のインストール画面

9. Cisco AnyConnect VPN Client を起動する(図7)。

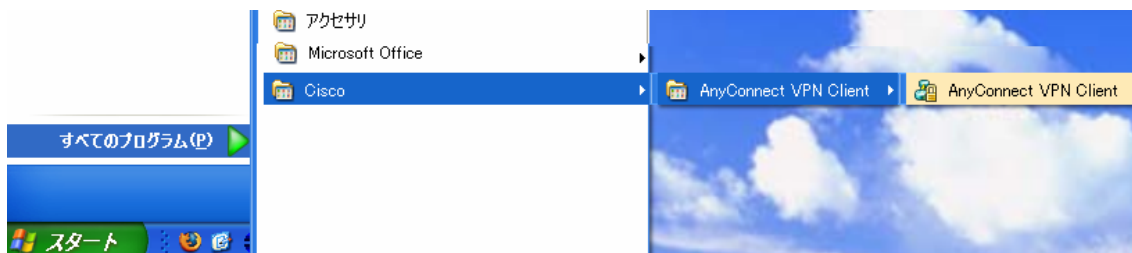


図7: Cisco AnyConnect VPN Client の起動画面

10. (図8)「Connect to」の欄に、133.6.240.2 を入力して、Username 欄が出現したら、入力してください(図9)。

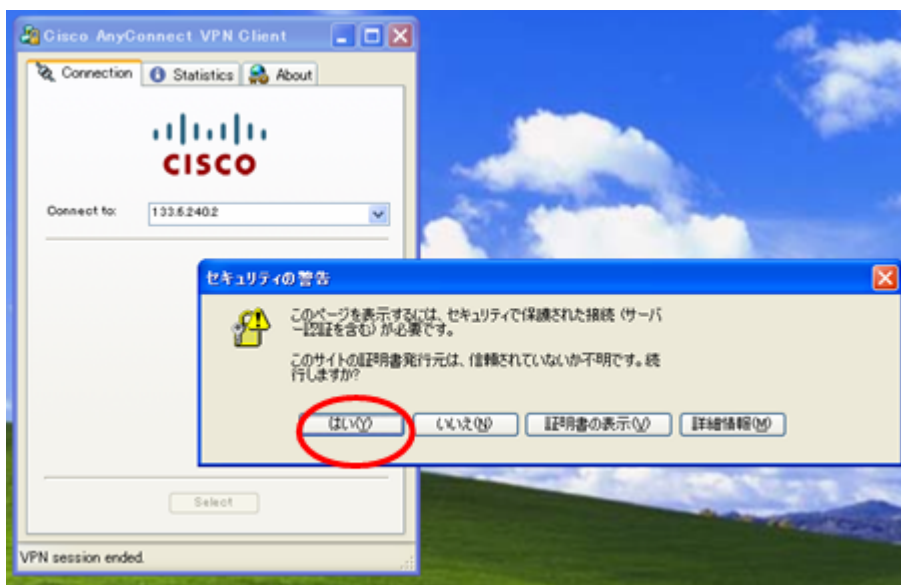


図8 : Cisco AnyConnect VPN Client がサーバーに接続

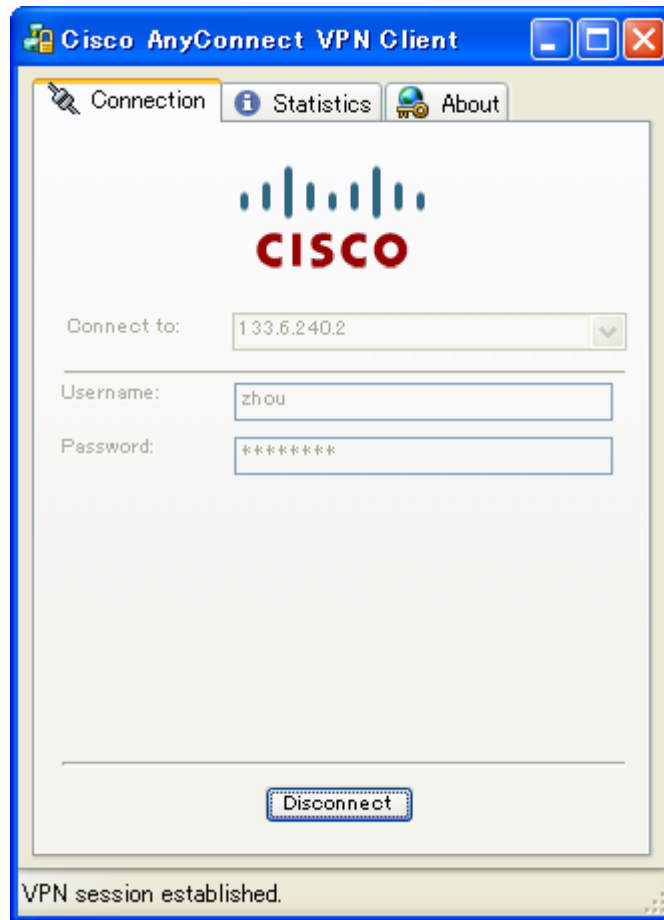


図 9 : 接続しました

- 最後に図9の「Disconnect」を必ずクリックする。ログアウトしないと、他の人がそのアカウントを使用してネットワークに不正アクセスする可能性があります。